

Title	新年号
Author(s)	岸, 昌; 辻野, 直三郎; 川俣, 順一 他
Citation	makoto. 1980, 29, p. 2-8
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/86113
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University



新年にあたって

大阪府知事

岸 昌

新年あけましておめでとうございます。

府民の皆様には、つつがなく昭和55年の新春を迎えられましたことと、心からお祝い申しあげます。

昨年4月、大阪府知事に就任して初めてのお正月が80年代の幕明けに当たる事に、新たな感慨を覚えております。

大阪府政は、いよいよ新しい段階へスタートを切りました。直面する多くの課題に対処し、80年代にふさわしい府政を実現するため、私は当面の施策の重点目標を、次の様に定めました。

まず第一に、
生きがいと自立の福祉社会づくり

を旨とします。社会経済の転換期にあつて、府民の福祉に対する欲求も大きく変化し、自立、生きがいといった自己実現の場の拡大が新しい福祉の目標になりつつあります。このような福祉需要の広がりのもとで、自立と活動の場をひろげる福祉の実現、雇用の確保、生涯にわたって健康を守る保健医療体制の整備など基本的条件を充実させていきたいと考えております。次は、

個性豊かな教育、文化環境づくり

です。豊かな人間性や知性を養う生涯学習など府民のニーズの多様化に対応するため、個性豊かな学校教育の機会を保障するとともにその充実を図る外、生涯にわたる多様な学習機会の拡充をすすめて行きます。3つめは、
活気に満ちた経済社会づくり

営基盤の強化、都市近郊の特色を生かした農林漁業の育成にためなければなりません。4つめは、
魅力ある人間本位の都市づくり

です。みどり、ゆとり、楽しさという地域の魅力を高めていくため、公害防止など環境面への配慮を払いつつ、交通網、下水道、公園などの基幹的都市施設をはじめ、医療、教育、文化諸施設の総合的な整備により、産業と生活、文化と自然の調和のとれた都市づくりを進めなければなりません。最後は、
安全で暮らしよい地域社会づくり

より一層充実していく事が必要であると考えております。
以上申し述べて参りました5つを当面の目標と定め、府民福祉の充実を図るため、多面的な施策をして参るつもりです。
ご存知のとおり、かつて大阪は、内外の文化交流の拠点として、わが国の経済文化を支えて参りましたが、最近、あらゆる機能が首都圏へ過度に集中したために相対的にその地位の低下を招いておりますので、「地方の時代」にふさわしい大阪を築くため先頭に立って、政治、経済、文化の分権と分散を推進して、内外に開かれた世界都市大阪を創造することこそ私に課せられた最大の責務であると決意しております。府民の皆様方のご健康とご繁栄をお祈りして新年のごあいさつといたします。

鴛淵前衛生部長へ惜別の辞

財団法人大阪防疫協会

理事長

辻野 直三郎

鴛淵前衛生部長には五十一年七月大阪府に着任されるや、い

ち早く府民の広範囲にわたる保健需要として乳幼児、妊産婦、

老人をはじめとし、それぞれのライフ・ステージに応じて多様

化している実情に対し健康診査、体力づくりなど府民の健康づくりへの意欲を示され、また医療需要は近年疾病構造の変化より高度化しており、なかでも成人病、精神障害、難病などのほか、救急医療への需要が著しく、これらの増大に対処して生涯にわたる府民の健康保持増進

をはかるために「緊急性の高い救急医療体制」の整備をはじめ、予防、治療からリハビリテーションまで一貫した保健、医療システムを国、府、市町村、民間機関との適切な機能分担のもとに計画整備実施されたことは誠にその当を得た施策であると共にこのことは長く衛生行政の上

に輝くものと深く敬意を表するものであります。

つぎに施設につきまして昭和五十二年七月府立成人病センター新病院の開所、五十三年四月には公営企業に適用され(五〇

〇床)また府立看護短大の設置、府立公衆衛生学院を学校教育法上の専修学校(専門課程)に変更し以後衛生部長が自ら学校管理者となられた。五十四年九月には吹田保健所千里支所の開設、

十二月には大東保健所開設、千里救急センターの開設などに貢献され、八月には千里保健医療会館が竣工するなど施設の新設による医療体制、保健体制に一段と近代化を意欲的に進められ

たことは大きな業績であります。以上は鶴淵前衛生部長在任中の概略に過ぎないものであります。退職後は厚生省関係の食品薬品安全センターにご就職、引続き衛生部門でご活躍のことと承

わっております。長いあいだ当協会に對しご指導下さいましたことに對し深くお礼申し上げますと共に今後一層ご健勝、御活躍あらんことを御祈り申し上げます。



謹賀新年

財団法人大阪防疫協会

理事長 辻野直三郎

ここに昭和五十五年庚申の新春を迎えるにあたり謹んで新年の御挨拶を申しあげます。おかげをもちまして当協会も創立以來三十三年、機関紙「まこと」も二十八号を発刊し八年をむかえることとなりました。これひとえにご関係の皆さま方各位の温かい、かわらぬ御鞭撻ご支援によるものと一同深く感謝を致しておるところであります。本年もなお心を新たにしまして協会業務に専念する所存でありますゆえ、この上とも一層ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

としあらた
松竹梅の
色はえて

かしはで高し
國のいやさか

謹詠

「天然痘根絶宣言」

昭和五十四年十月二十六日国際検査伝染病の一つである天然痘(医学名痘瘡)が五千年の長いあいだ人類の生命を脅かし続けた歴史を閉じて地球上にその根絶されたことを世界保健機関(WHO)によって宣言された。これは科学ブラス国境と人種を越えた「協力」によるところであって、この悲願達成は今後の疫病撲滅のうえに大きな指針と力と人類愛の貴さを示すものであって世界史上曾ってない非常な慶びとなるであろう。ここに

その天然痘根絶に至るまでの道程を概略致したい。(別記一、二号参照)さて科学に加える国境と人種を越えた協力によって五千年(一説二千年)に及ぶ世界人類の生命を脅かしてきた痘瘡(天然痘、痘瘡)が昭和五十四年十月二十六日ケニアの首都ナイロビからマイラーWHO事務局長によって全世界に向けて「天然痘の根絶」が発表された。

この地球上から人類が天然痘から解放されるに至った根源は前述のように優秀なる先進国の医療科学ブラス国境、人種を超越した「協力」によるところ大であるが、その要因というべきか鍵は何であろうか?

1. 患者の発見が極めて容易で

ある。(所見によって明確に判断できる)

2. 治療すれば天然痘に対する免疫性が得られる。
3. ウイルスの宿主が人間のみに限られている。
4. 集団による予防接種が確立された。

世界保健機関(WHO)では天然痘根絶評議会の名において「十月二十六日」を「天然痘ゼロデー」とすることに決定した。私達はこの日を記念して大いに感謝と敬意を表するは勿論、防疫事業に今後一層の微力を捧げたい。

ハ、有効なワクチンの確保などによるものとされている。いずれにしても一九六六年天然痘根絶計画WHO総会決議、翌一九六七年「WHO」に天然痘根絶本部設置(磯田功、天然痘根絶対策本部長就任)総額一億ドルを投じて発足した世界的大事業が四半世紀を待たずしてこの偉業が完成したことは世界人類の輝かしい壮挙であり後世に伝えらるべき快挙でもある。

なお今後には備えて「アフリカの角」地域やカンボジアなどに対して監視を続けるのは勿論、万一に備えて二億人分のワクチン

むすび

暴言多謝乞ご叱正



国連世界保健機関 (WHO) の天然痘根絶計画

別記2号

○痘瘡 (天然痘、痘瘡) の概略記録
Smallpox

1. 中国では紀元前12世紀にすでに流行の報告あり。
2. インドでは2,000年前から流行、これからシリアなど經由してヨーロッパに入った模様。
3. ヨーロッパでは6世紀にはじめて侵入。Vario-1a (天然痘) という名称は当時から用いられていた。
4. 西半球には16世紀にアフリカから黒人奴隷によって輸入された。
5. 日本では聖武天皇の天平7年 (735) に筑紫太宰府管内から流行が始まり京師にまで波及したのが最初といわれ、同9年夏から冬にかけて大流行があり、その後しばしば大小の流行が繰り返されて多年にわたって全世界に猛威をふるった。
6. 光格天皇寛政8年 (1796) 英国人ジェンナーの種痘法の普及によってその流行は急速に減退。
7. 日本では明治初年この方法が輸入されたが1885 (明治18) 種痘法が制定され、1912 (明治35) 強制種痘法が実施された。

○病原体

ビールの一種パツシェン Paschen (基本小体) 大きさ約 200mv で電子顕微鏡では像はれんが状立方形である。

乾燥に対しては抵抗力極めて強い。熱や日光の直射 (紫外線) に対し甚だ弱い。

潜伏期7~18日平均12日、発病は急激な発熱(38~39℃)ではじまり同時頭痛、筋肉痛および特に激しい腰痛を伴う。しばしば吐きけ、嘔吐 (おおど) を伴う。発病より凡そ3日間前駆期と称しこの期間前記症状の外、麻疹、猩紅熱疹などある。

(以下略)

年 月	重 要 事 項
1966	天然痘根絶計画WHO総会決議
1967 JAN	WHOに天然痘根絶本部設置、総額1億ドル投ず。各国加盟152カ国協力50万人動員天然痘撲滅運動展開。
1968	当時は33カ国 (常在国) に天然痘がはびこり、毎年1,000万人の患者発生、200万人の死亡者を出した。
1969	
1970	日本の鎌田功天然痘根絶対策本部長を中心とする各国政府の協力、ワクチンの改善、種痘の奨励、患者の探索、病原菌の地域封込作戦など効を奏す。
1971	ブラジル消滅
1972	インドネシア消滅
1973	エチオピアなどアフリカ角地帯四ヶ国常在国を除くアフリカ全土消滅
1974	
1975	バングラデシュ常在国から消滅
1976	
1977 10.26	ソマリアの患者 (コック罹病) を最後として新患者皆無となる。
1978	国際天然痘根絶委員会はジブチ、ソマリア、エチオピア、ケニア4カ国でおおよそ7,000人の疑似患者について判定の結果いずれも陰性である。
1979 10.26	2カ年監視の結果、マラー-WHO事務局長鎌田功天然痘根絶対策本部長が歴史的根絶宣言をナイロビで行った。
1980 MAY	世界加盟152カ国参加して天然痘根絶会議総会で正式採択されることとなった。


参考

あけましておめでとうござい
ます。本紙も諸先生方のご
厚意により満八年を迎えるこ
とになりました。厚く御礼申
し上げますと共に、今後もよ
ろしくご指導をお願い申し上
げます。

表紙の写真は阪南出張所所
長着本氏が箕面固定公園で撮
影したものです。

アサヒペンタックス
タクマー105ミリ AS A 400
絞り8 1/250秒

辻野記



編集後記

注意 此紙は第二回期報掲載
下ノ科ニ代ルベキ証明ナキハ拾取以
任意 此紙ハ第二回期報掲載
下ノ科ニ代ルベキ証明ナキハ拾取以

任所 大阪府中河内郡高安村大字
戸主 前二部方 辻野三守 三十一歳
昭和十二年四月種痘 六巻
右第二回期報掲載完了シタルコト
昭和十一年五月三日
大阪府中河内郡高安村長高安吉次郎

注意 此紙は第二回期報掲載
下ノ科ニ代ルベキ証明ナキハ拾取以

任所 大阪府住吉区北田辺町四二
大田三郎方 辻野三守 三十一歳
昭和四年五月種痘 (第一回)
右第一回期報掲載完了シタルコト
昭和四年五月拾日
大阪府住吉区長武岡光忠郎



新年を迎えて

大阪大学微生物病研究所

所長 川 俣 順 一

輝かしい昭和五十五年の新年を迎えるに当り、心から皆様の御多幸と御発展をお祈り申し上げます。

昨年は痘瘡の撲滅宣言がなされました。一つの感染症がこの地球上から掃かれたということは、永い人類の歴史において

画期的なことでありませう。

このように一掃されないまでも感染症の蔓延の様相は年代によって変化していることは申すまでもありません。わが国では戦後の混乱の時代から三十余年たった今日、感染症の防遏に關しても世界の先進国としての高

い水準に達しつつありますが、

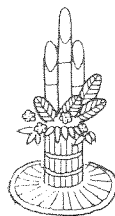
それには先輩の先導的な、苦勞と努力に負うところが大きいことを忘れることはできません。しかし、油断すれば何時この座から転落しないとも限りません。それは交通往来の量と速さが昔日の比でなく、外国からの感染

症の侵入の機会がいくらでもあるからであります。そこで、今われわれがなすべきことは国際的規模で防疫作戦に参加し広域的な感染症予防に真剣に努力することでありましょう。

今年には申歳であります。街にはサルに因んだ置物がたくさん売られています。その中には「見ザル」「聞かザル」「言わザル」の三猿があります。防疫作戦に際してはしかし、このような消極的な対応ではいけないと思います。三猿の置物には「見るサル」「聞くサル」「言

うサル」という積極型のものがあります。感染症がわが国に侵入する前にそれらを積極的に常在地域において捕捉し殲滅することは、単にわが国の防疫に貢献するためのみでなく、同時にその流行地域の防疫作戦にも強力な支援となり得るものであります。

年頭に当り、わが国の防疫対策に關する所感の一端を述べて新年の御挨拶といたします。

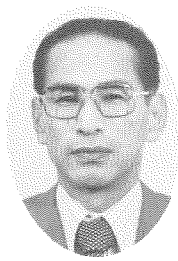


のところであります。

本年も昨年同様きびしい情勢が予想されますが、私たち公衆衛生行政に携わる者としていたしましては、この大阪市を「快適で住みよい町」「健康な生活を楽しめる町」にするため鋭意努力してまいりたいと存じております。

あらためて、各位のご支援とご協力をお願いする次第であります。

おわりに、貴協会のご発展と皆様方のご健康を祈念いたしまして年頭のあいさつといたします。



新春を迎えて

大阪市環境保健局長

保 川 圭 司

あけましておめでとうございませう。

昭和五十五年の新春にあたり、皆様のご健康を心からお祝い申しあげますとともに、平素の本市環境保健行政に対するご支援に深く感謝申しあげます。

さて、昨年は社会経済の変動、不況下の物価高という状況のなかで、財政的にもまことにきび

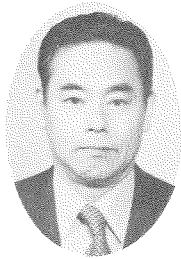
しい年でありましたが公衆衛生行政の面におきましては、市民の福祉、保健衛生の向上を図るため環境の整備、公害防止、保健医療体制の拡充など市民生活に密着した重要かつ緊急課題にとりくみ、その解決に積極的な

努めてきたところであります。しかしながら、公衆衛生行政を更に推進するためには、市民

や民間組織の方々の深いご理解とご協力を得てこそはじめて効果があがり、その目的が達成されるものであります。

このような意味におきましても、貴協会は昭和二十二年に設立されて以来長年にわたり防疫に關する調査研究、防疫工作の実施、ワクチン、殺虫剤など薬資材の斡旋事業を行われる一方、

ビルの環境調査など広範囲にわたる公益事業を通じて市民の衛生、福祉の向上に寄与されましたことは誠に有意義なことであり敬意を表する次第であります。今日の環境問題を考えますと生活排水や都市ゴミの処理あるいは交通機関等に起因する騒音、振動等市民の生活に直結する問題にもより多くの関心がはらわれるようになってきておりますし、市民のニーズも単なる環境汚染因子の防除にとどまらず自然環境の保全や生活関連施設の拡充など人びとの心にうるおいを与える快適な生活環境を望む声が高まっていることはご承知



堺市衛生部長

忠見進

年頭のあいさつ

明けましておめでとうございます。昭和55年の新春を迎え、皆様のご健勝を心からお祝い申し上げます。また旧年中は本市保健衛生行政に多大の御尽力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

と共に、本年も変りませず御指導を御願申し上げます。さて、社会や住民生活の変貌著しい今日、豊かで快適な生活を築くことは決して容易なことでもなく、平坦な道ばかりではありませぬ。とかく見落されがちな社会生活や環境を背景にしてどのようにして真の健康づくりを作り出すかが私たちの使命であります。この課題に向って、今以上意欲的にとりくみ、所期

の目的を果たすまで絶やまず尽力し続ける勇氣と実行力が肝要かと存じます。保健衛生上の需要はその内容において質、量ともに増加の一途をたどり、反面行政管理、衛生教育ならびに保健衛生サービス等の供給体制は対応しきれず、すべて満足すべき条件を欠いている現況でこの点、保健衛生行政を携わるものとしまでも誠に遺憾であると痛感いたしております。市民が望む保健衛生行政を目的に、一

歩一歩前向きの姿勢で立ち向かう所存でございます。最後になりましたが皆様方のご健康と財団法人大阪防疫協会の益々のご発展を祈念いたしまして年頭のあいさつとします。



南海電気鉄道株式会社
取締役
鉄道事業本部長

村尾博

「当り前」

新年おめでとうございます。正月は、空も地上も美しくすがすがしいものですが、この美しさが何日続くのかと考えると、いつも淋しくなります。

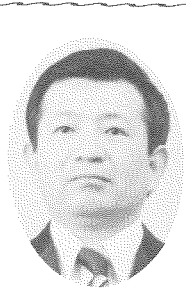
昨年の夏、家族連れで海水浴に行っていたのですが、家族は先に行っていたので、私一人の旅でした。天王寺からの白浜行特急は、盆過ぎであったにも拘らず、満席で、家族連れのグループの間に入ってしまったため

に、席は向かい合わせにされ、足がぶつかって窮屈な思いをさせられました。そのグループは、異分子が一人入って来たとしても言いたげに、全く傍若無人、飲んだり食ったりさわいりでした。前の席が比較的？若い女性だったので、自分の足を相手の足の間に突っ込んでゆく事も出来ず、もじもじし通して道中が随分長く感じられ且不快でもありました。

所が、目的地近くになった時のそのグループが、自分の周りのごみを片付け始め、そのついでに私の分もさっと始末するではありませんか。「あっ、すみません」と言うのがやっと、一瞬の事でしたが意表をつかれた様な感じでした。今迄の不快な気が概ねすつとんで、さわやかな気持ちで列車を後にする事が出来ました。

立場が逆であれば恐らく私も同じ行動をしたと思います。つまり「当り前」の事ですが、これを「当り前」ではなく「有難い」と感ずるのは、私自身「当り前」の感覚でなくなっているような気がします。

- 府政だより
- 大阪府衛生部では次の主な行事が行われる予定です。
 - 成人病予防運動
期間 1月～2月
2月1日～7日、成人病予防週間
 - 総合ねずみ駆除運動
期間 1月16日～2月29日
 - 精神衛生思想の啓発普及月間
期間 3月
 - 飼犬の管理に関する条例強調月間(野犬一掃月間)
期間 3月



年頭のごあいさつ

関西テレビ放送
総務部長 松本幹男

新年、明けましておめでとう
ございます。

70年代が終り、80年代の幕明けを迎えた本年はどのような年となりますでしょうか。万国博覧会という、おそらく東京オリンピックに次ぐ、戦後日本の平和と繁栄を象徴する民族的行事で幕を明けた70年代は、70年安保、オイルショック等と、決して、平穩無事に過ぎたとは申せ

ませんが、戦前戦後の日本の歴史をふり返った時、おおむね平和な10年であったと言えるのではないかと思います。

また、同じ様な危機を迎えようとしています。まさに「喉元過ぎれば熱さ忘れる」の愚さの繰り返しと言えましょう。

そして、ご存知のように、多くの問題を抱えたまま80年代の幕が明きました。しかしながら、石油問題につきましても、私達は70年代にオイルショックという苦い経験をしたにも拘らず、その教訓が生かされないまま、

古来より、「治にあつて乱を忘れず」と言います。平時にあつても常に乱世の備えを怠ってはいないとの戒めですが、いざという時になって、慌てて繕つても間に合わず、常に継続的に対処しなければならぬことが

あるという教えだと思えます。まさに、防疫の問題もその一つではないかと思えます。

私達の会社は、おかげさまで満20年を過ぎ、企業として成人の域に達することができました。これを記念して、昨年には、アメリカの前大統領、ジェラルドR・フォード氏を招聘いたしました。約一週間の滞在の中で、

フォード前大統領は、番組出演のため、二度にわたり当社を訪れられました。フォード前大統領をお迎えするにあたって、準国賓待遇の警備体制をひく一方、社屋内外の改装をいたしました。その準備には、三カ月にわたる文字通り、昼夜兼行の作業が続

きました。しかし、社内の防疫の問題となりますと、この三カ月という時間では、あまりにも短かすぎます。常日頃からの不

断の対策が必要となります。当社では、開局以来の貴協会の長年にわたるご努力のおかげをもちまして、大変、衛生的な状態で、フォード前大統領をお迎えできたと確信しております。

あらためて、貴協会への感謝の念を新たにした次第です。今後も、当社に対する倍旧のご支援ご協力をお願いいたしますと共に、貴協会の益々のご発展をお祈り申し上げます。



随想

阪急電鉄株式会社
運輸部次長 今道博

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年九月から約一ヶ月間、海外鉄道視察団の一員として欧米を廻り私は外国より日本を眺める機会を持ち、あらためて日本の経済力の巨大さを身をもって

痛感してまいりました。外国の人々の眼から見た日本という国

狭しと並べられてあり、日本製の車が街を走り廻り、各都市の目ぬきの通りには、日本のメーカーのネオンサインが光々と輝いています。

事実、海外のカメラ、電気製品、文房具店には日本製品が所

「自分の持っている車もカメラ

も日本製品です。」との開口一番の挨拶にはこちらが驚く程でした。英国の国鉄の車中で英国人の歯科医が私のカメラのことを色々尋ねた上私のカメラを譲

ってくれと言いつつ出されたのには弱りました。私が旅行中なのでと断ると、自分の持っているカメラ二台と交換してくれと執拗うに迫られました。その交換するカメラも二台とも日本製ということがわかり大笑いとなりました。又近所の席にいたおばあさんが、自分のスカーフも日本

製だとメイド・イン・ジャパンの印を見せてくれました。

その外、これに類する数々のエピソードがありますが紙数の関係で書き尽せないのが残念な程です。

私は今帰国していろいろ考えてみるとこの日本の経済力の源泉は、「日本人の勤勉さ」だと思えます。資源もなく、国土も狭い我が国が世界に誇れるのはこの勤勉さ以外にないと思います。



この勤勉な日本の勤労者を毎朝
毎夕、お運びしている鉄道業で

す。我々のご乗客が日本の経済
を支えている勤勉な方々とその

ご家族であることを思うとき、
我々が日本経済の発展に貢献し

得るみちはご乗客の足としてご
乗客以上に勤勉に職務に精励す

ることこそ必要であると痛感し
ている毎日であります。